2 土質関係

工種	頭目	区分	試験(測定)項目		計略	 ì方法	試験(測定)基準
工作主	(1)	材	突固めによる土の締固め	JIS	A	1210	工事着手前1回及び盛土材料が
道	(1)	173	大画のによる上の神画の 試験	010	\wedge	1210	工事有于前「四及び盆工物料が 変わった場合。
	路	料	CBR試験(路床)	JIS	Α	1211	交行 万元初日。
路	体	41-1	土粒子の密度試験	JIS	A	1202	
—	•	旃					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
I	・路床盛土工	施 エ	砂置換法による土の密度 試験	JIS	A	1214	路体 土量 5,000 m 3以上の場合は 1,000 m 3につき 1回、5,000 m 3 未満は延長 200 m につき 1回、測 定箇所は横断方向に 3点とする。 高盛土の場合は監督職員の指 示による。 路床 延長 200 m 毎に 1回、測定箇所 は横断方向に 3点。
			土の含水比試験	JIS	Α	1203	
			現場CBR試験	JIS		1203	 おおむね200mに1箇所、もし
				313		1222	くは特別仕様書による。(路床)
			道路の平板載荷試験	JIS	Α	1215	上記未満は2箇所測定する。
			プルーフローリング			・試験法便	路床仕上げ後、全幅、全区間につ
				覧 GC)23		いて実施する。
	(2)	材	突固めによる土の締固め 試験	JIS	Α	1210	中規模以上の工事:施工前、材料 変更時。
	下	料	骨材のふるい分け試験	JIS	Α	1102	小規模以下の工事:施工前。
	層		修正CBR試験			・試験法便	
	路盤工			覧 EC			
			425μmふるい通過 部 分の塑性指数	JIS	A	1205	

注)1.「425µmふるい通過部分の塑性指数」は、「土の液性限界・塑性限界試験」の試験結果である。

^{2.}中規模以上の工事とは、施工面積10,000 m²以上あるいは使用する基層及び表層用混合物の総使用量が3,000t(コンクリートでは1,000m3)以上の場合であり、それ未満の工事を小規模以下の工事という。

(参考)規格値	管 理 方 式	処 置
	1.記録の方法	(1)所定の規格値が得られ
	試験結果の取りまとめは	ない場合は、再転圧、置換
	下記による。	等の処置を行う。
	(1)試験結果は、各々所定の様	
1 . 乾燥密度で規定する場合	式に取りまとめ測定値が 20	
路体	点以上の場合は工程能力	
JIS A 1210 の試験で最大乾	図、X - Rs - Rm又はX -	
燥密度に対する締固め度は、	R 管理図等によって管理	
A・B方法 90%以上	し、20 点未満の場合は結果	
路床	一覧表による。	
JIS A 1210 の試験で最大乾		
燥密度に対する締固め度は、	2.管 理	
A・B方法	(1)盛土の締固めの管理は乾	
- 1 交通 90%以上	燥密度、飽和度及び空気間	
- 2 交通以上 95%以上	ゲキ率のいずれか、また、	
2. 飽和度で規定する場合、飽和度	管水路の砂基礎及び埋戻し	
は 85~95%の範囲と	の締固めの管理は乾燥密度	
する。	によることを原則とする。	
3.空気間ゲキ率で規定する場合、	それ以外の方法で管理する	
空気間ゲキ率は 2~10%の範囲とす	場合は特別仕様書によるも	
る。	のとする。	
上記によらない場合は特別仕様	(2)締固めを現場CBR、平板	
書による。	載荷試験による場合は突固	
	め試験、土粒子の比重試験	
	は省略してよい。	
	(3)路盤の締固め管理は締固	
	め密度によることを原則と	
	するが、それ以外の方法に	
特別仕様書による。(路床)	よる場合は特別仕様書によ	
	るものとする。	
沈下異常なし。		
JIS A 5001表2参照		
AS 舗装 - 1 交通 10 以上		
- 2 交通以上 20 以上		
- 2 文通以工 20 以工 CO 舗装 20 以上		
20 以上		
AS 舗装 - 1 交通 9 以下		
- 2 交通以上 6 以下		
- 2 交通以工 6 以下 CO 舗装 6 以下		
○ 매衣		

⊤ 1€	西口	マハ	+++ → + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	±₽₽₽ ±₽₽₽	计段 / 测宁 / 甘 饼
工種	卿	区分	試験(測定)項目	試験方法	試験(測定)基準
\ <u> </u>	(2)	材	鉄鋼スラグの水浸膨張性		
道	+	strat	試験	覧 E004	変更時。
	下	料		JIS A 5015 付	小規模以下の工事:施工前。
路	層		**************************************	属書 2	
_	路		道路用スラグの呈色判		
エ	盤	- , _	定試験	属書 1	
	エ	施	砂置換法による土の密度	JIS A 1214	延長 200m毎に1回、測定箇所は
		_	試験	A.D. V. L. D. C. A.D. L. C. T. C.	横断方向に3点。
		エ	プルーフローリング	舗装調査・試験法便	下層路盤仕上げ後、全幅、全区間
			34-54-5-10-44-10-4-10-4-10-4-10-4-10-4-10	覧 G023	について実施する。
			道路の平板載荷試験	JIS A 1215	特別仕様書による。
			骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	中規模以上の工事:異常が認めら
					れたとき。
			425 µ mふるい通過部分の	JIS A 1205	
			塑性指数		
			1 - A 1:11 + N=4		
			土の含水比試験	JIS A 1203	
	1				
	(3)	材	突固めによる土の締固め	JIS A 1210	中規模以上の工事:施工前、材料
		dest	試験		変更時。
	粒	料	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	小規模以下の工事:施工前。
	粒度調整路盤工		15 T + 15 T A	A#N++D-+ + *FA>1 /T	
	整		修正 C B R 試験	舗装調査・試験法便	
	路			覧 E001	
	盗丁		405 フォンマンロウロハ の	110 4 4005	
			425 μ m ふるい通過部分の	JIS A 1205	
	上屋		塑性指数	110 1 1404	
	(上層路盤		単位容積質量	JIS A 1104	
	盤		鉄鋼スラグの水浸膨張		
	$\overline{\bot}$		性試験	覧 E004	
				JIS A 5015 付	
				属書 2	
			道路用スラグの呈色判定 試験		
			<u>□武嶽</u> 道路用スラグの一軸圧	属書 1	
			│ 垣 崎 州 入 ラ ク の 一 軸 圧 │ 縮試験	JIS A 5015 付 属書 3	
		施	│ ^{組武碶} 砂置換法による土の密度		 延長 200m毎に1回、測定箇所は
		ル也	妙直揆法による上の名及 試験	JIS A 1214	歴長 20011毎に「凹、側を固別は 横断方向に3点。
		エ	^{武級} 骨材のふるい分け試験	 舗装調査・試験法便	(関係) 万円に3点。 中規模以上の工事:定期的又は随
			育初のふるいカリ試験 (2.36 mmふるい)	開表調旦、武嶽/太使 覧 A003	時。(1~2回/日)
			(2.30		中。(1~2 回 / ロ <i>)</i> 中規模以上の工事: 異常が認めら
			µ mふるい)	開表調旦、武嶽/太使 覧 A003	中税候以上の工事・共吊が認めら れたとき。
			μ III/3/3/1 /	JIS A 1215	10000
			大三 μロ Vノーナイズ 単X 1円 市以荷犬 	010 A 1210	1寸川川水百による。
			 425μmふるい通過部分の	JIS A 1205	 異常が認められたとき。
			425 µ III かるい通過部分の 塑性指数	010 A 1200	共市ル心のつ16にこと。
				IIS V 1303	
			土の含水比試験	JIS A 1203	

宝色なし。 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装	(参考)規格値	管	理方	式	処	置
最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装 - 1 交通 9 以下 - 2 交通以上 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 7 分割 8 の以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 8 0 以上 1 1 5 %以内。 最大乾燥密度の 93%以上とする。 量色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 多額装 2.36 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1.5%以内。					
最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装 - 1 交通 9 以下 - 2 交通以上 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 7 分割 8 の以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 8 0 以上 1 1 5 %以内。 最大乾燥密度の 93%以上とする。 量色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 多額装 2.36 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装 - 1 交通 9 以下 - 2 交通以上 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 6 以下 7 分割 8 の以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 7 2 交通以上 8 の以上 8 0 以上 1 1 5 %以内。 最大乾燥密度の 93%以上とする。 量色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 多額装 2.36 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 2 3 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 mmぶるい ± 15% 2 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 9以下 - 2交通以上6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下	呈色なし。					
歩道等は規格値の 95%以上とする。 沈下異常なし。 特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 9以下 - 2交通以上6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下 6以下	·					
持別仕様書による。	-					
特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 9以下 - 2交通以上6以下CO舗装 6以下特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 60以上 - 2交通以上80以上CO舗装 80以上4以下。 スラグ1.5kg/I以上。 1.5%以内。 星色なし。 1.2MPa以上。(12kgf/cm²以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ m ぶるい ± 6% CO舗装 75 μ m ぶるい ± 4%						
JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 9以下 - 2交通以上6以下 CO 舗装 6以下 特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 60以上 - 2交通以上80以上 CO 舗装 80以上 4以下。 スラグ1.5kg/I以上。 1.5%以内。 星色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf/cm²以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmぶるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ m ぶるい ± 6% CO 舗装 75 μ m ぶるい ± 4%	ルト共市なし。					
AS 舗装 - 1 交通 9 以下 - 2 交通以上 6 以下	特別仕様書による。					
- 2 交通以上 6 以下 6 以下 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 20 舗装 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 星色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。歩道等は規格値の 95%以上とする。歩道等は規格値の 95%以上とする。 8 舗装 2.36 mmぶるい ± 15% 00 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ mぶるい ± 6% c0 舗装 75 μ mふるい ± 4%	JIS A 5001表2参照。					
- 2 交通以上 6 以下 6 以下 特別仕様書による。 JIS A 5001表 2 参照。 AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 20 舗装 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 星色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。歩道等は規格値の 95%以上とする。歩道等は規格値の 95%以上とする。 8 舗装 2.36 mmぶるい ± 15% 00 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ mぶるい ± 6% c0 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
CO舗装 6以下 特別仕様書による。 JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1 交通 60 以上 2 交通以上 80 以上 80 以上 80 以上 4以下。 スラグ 1.5kg/I以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M P a 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO舗装 75 μ mふるい ± 4%						
JIS A 5001表2参照。 AS 舗装 - 1交通 60以上 - 2交通以上 80以上 80以上 2 交通以上 80以上 4以下。 スラグ1.5kg/I以上。 1.5%以内。 1.2M Pa以上。(12kgf/cm²以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。						
AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ m ふるい ± 6% CO 舗装 75 μ m ふるい ± 4%	特別仕様書による。					
AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ m ふるい ± 6% CO 舗装 75 μ m ふるい ± 4%						
AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ m ふるい ± 6% CO 舗装 75 μ m ふるい ± 4%						
AS 舗装 - 1 交通 60 以上 - 2 交通以上 80 以上 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I 以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	JIS A 5001表2参照。					
- 2 交通以上 80 以上 CO 舗装 80 以上 4 以下。 スラグ 1.5kg / I 以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
CO 舗装 80 以上 スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmぶるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ mぶるい ± 6% CO 舗装 75 μ mぶるい ± 4%						
スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmぶるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmぶるい ± 10% AS 舗装 75 μ mぶるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
スラグ 1.5kg / I以上。 1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
1.5%以内。 呈色なし。 1.2M Pa 以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。	. , , , ,					
呈色なし。 1.2M Pa以上。(12kgf / cm²以上) 最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
1.2M Pa以上。(12kgf/cm ² 以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	1.5%以内。					
1.2M Pa以上。(12kgf/cm ² 以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
1.2M Pa以上。(12kgf/cm ² 以上) 最大乾燥密度の93%以上とする。 歩道等は規格値の95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ±15% CO 舗装 2.36 mmふるい ±10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	呈色なし。					
最大乾燥密度の 93%以上とする。 歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ±15% CO 舗装 2.36 mmふるい ±10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	4.2MDaN					
歩道等は規格値の 95%以上とする。 AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	1.ZIVI Pa以上。(1ZKgī / CM"以上)					
AS 舗装 2.36 mmふるい ± 15% CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%	最大乾燥密度の 93%以上とする。					
CO 舗装 2.36 mmふるい ± 10% AS 舗装 75 μ mふるい ± 6% CO 舗装 75 μ mふるい ± 4%						
AS 舗装 75 µ mふるい ± 6% CO 舗装 75 µ mふるい ± 4%						
CO 舗装 75 µ mふるい ± 4%						
·						
特別仕様書による。	-					
ANIT	4.01					
4以下。	4以下。					
特別仕様書による。	特別仕様書による。					

			L DEFA - Sed-by	4 D = 4 3 5 1	L DEFA . September . And September .
工種	頭目	区分	試験(測定)項目	試験方法	試験(測定)基準
道	(4)	材	配合試験	舗装施工便覧	配合毎。
路	セ メ	料	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	中規模以上の工事:施工前、材料 変更時
エ	ント・		修正CBR試験	舗装調査・試験法便 覧 E001	小規模以下の工事:施工前
	石灰安		425 µ mふるい通過部分の 塑性指数	JIS A 1205	
	定 処		突固めによる土の締固め 試験	JIS A 1210	
	理 工		安定処理混合物の一軸圧 縮試験	舗装調査・試験法便 覧 E013	
		施工	混合後の粒度の試験 (2.36 mmふるい)	舗装調査・試験法便 覧 A003	中規模以上の工事:定期的又は随 時。(1~2回/日)
			混合後の粒度の試験 (75 μ mふるい)	舗装調査・試験法便 覧 A003	中規模以上の工事:異常が認められたとき。
			砂置換法による土の密度試験	JIS A 1214	延長 200m毎に1回、測定箇所は 横断方向に3点。
			セメント及び石灰の定量 試験	舗装調査・試験法便 覧 G024,G025	中規模以上の工事:異常が認められたとき。(1~2回/日)
			土の含水比試験	JIS A 1203	異常が認められたとき。

(参考)規格値	管 理 方 式	処	置
 土木工事等共通仕様書による。			
工作工事的人是在冰台间的。			
AS 舗装 下層 10 以上			
上層 20 以上			
AS 舗装 セメント 9 以下			
石 灰 6~18			
AS 舗装			
セメント下層 0.98M Pa 以上 (10 上層 2.9M Pa 以上 (30	,		
(- 1交通 2.5M Pa 以上	-		
石 灰 下層 0.7M Pa以上 (7k	gf/cm ² 以上)		
上層 0.98M Pa 以上 (10 (- 1 交通 0.7M Pa 以上	-		
CO 舗装	(/kgi/dii 以工))		
セメント下層 0.98M Pa 以上(10	-		
上層 2.0M Pa以上 (20	_		
石 灰 下層 0.5M Pa以上 (5k 上層 0.98M Pa以上 (10	-		
AS 舗装 2.36 mmふるい ±15% CO 舗装 2.36 mmふるい ±10%			
CO 舗表 2.30 IIIII/3(るい = ± 10 %			
AS 舗装 75 μ m ふるい ± .6%			
CO 舗装 75 µ mふるい ± 4%			
 最大乾燥密度の 93%以上 (AS 舗)			
" 95%以上(CO 舖)			
歩道は規格値の 95%以上とする。			
特別仕様書による。			

工種	項目	区分	試験(測定)項目		試験	 食方法	試験(測定)基準
水路工	(1) 盛	材料	突固めによる土の締固め 試験	JIS	A	1210	工事着手前1回及び盛土材料が 変わった場合。
エ(インバ	土		土粒子の密度試験	JIS	Α	1202	
ハート下		施工	土の含水比試験	JIS	Α	1203	延長 200m毎に1回、測定箇所は 横断方向に3点。
の盛土)			砂置換法による土の密度試験	JIS	Α	1214	ロは測定位置
水路	(1) 基 礎	材料	突固めによる土の締固め 試験		A	1210	工事着手前1回及び材料が変わった場合。
工	(砂 世		土粒子の密度試験	JIS	Α	1202	
管水吸	(砂基礎等)		土の粒度試験	JIS	Α	1204	
路)		施	砂置換法による土の密度 試験	JIS	Α	1214	延長 200m毎に1回。 上記未満は2回測定する。
		I	土の含水比試験	JIS	A	1203	なお、基礎部横断方向の測定箇所は下図を標準とする。 「Q」 基床 管中心高 管中心高 管中心高

(参考)規格値	管	理	 方	式	処	置
1. 燥密度で規定する場合 JIS A 1210 の試験で最大乾 燥密度に対する締固め度は、 A・B方法 90%以上 C・D・E方法 85%以上 2. 飽和度で規定する場合、飽和度 は85~95%の範囲とする。 3. 空気間ゲキ率は2~10%の範囲と する。 上記によらない場合は特別仕様書 による。						
締固めの規定 (JIS A 1210のA・B法) 締固め 85%以上 締固め 90%以上 締固め度 = 現地で締固めた後の乾燥密度 JIS A 1210の試験方法 による最大乾燥密度 上記によらない場合は特別仕様書による。						

丁禾	頭	区分	試験(測定)項目	試験方法			試験(測定)基準
工作里	(1)	材	突固めによる土の締固め	JIS		1210	工事着手前1回及び盛土材料が
	(1)	ראו	試験		, \	.210	変わった場合。
堤	盛	料	H2V-3/				210010-3110
			土粒子の密度試験	JIS	Α	1202	
防	土						
エ		施	土の含水比試験	JIS	Α	1203	土量 5,000 m ³ 以上の場合は
							1,000m³につき1回、5,000m³
		エ					未満は延長 200mにつき 1 回、測
			砂置換法による土の密度	JIS	Α	1214	定箇所は横断方向に3点とする。
			試験				高盛土の場合は監督職員の指示
							による。

(参考)規格値	管	理方	式	処	置
 1.乾燥密度で規定する場合					
JIS A 1210 の試験で最大乾燥					
密度に対する締固め度は、					
A ・B 方法 90%以上 C ・D ・E 方法 85%以上					
2.飽和度で規定する場合、飽和度					
は 85~95%の範囲とする。 3 . 空気間ゲキ率で規定する場合、					
空気間ゲキ率は 2~10%の範囲と					
する。					
上記によらない場合は特別仕様書					
による。					